

塾長からのメッセージ

知識は力です。多くの知識を獲得することによって人の視野は大きく広がります。そして人が考えるためにも知識は必要です。

深く幅広い知識は深く正しく考えるための最高の道具です。考える力が人の生きる力であり、その先に豊かで充実した人生があります。学ぶことで人は強く生きる力を獲得していきます。

また、学ぶことで人は強さだけでなく優しさも身につけられます。例えば今世界のどこかの国で日々の食べ物にも困り、過酷な生活を強いられている人達がたくさんいてもその事実を知らなければその人達に何もしてあげられません。

学び知ることが実感することの始まりであり、何も知らないことは時にあなたをととも残酷な人間にしまいます。何も知らないことが残酷な仕打ちになることもあります。

学びましょう!そして、強くて優しい人になりましょう。

優しさを 強くなる



反省すべき 四つの 大切なこと

1 初めに目標をたてましたか?
今年のあなたの目標はどのようなものでしたか?

2 自分に嘘をつきませんでしたか?
自分では間違っていると
思うことを
しませんでしたか?

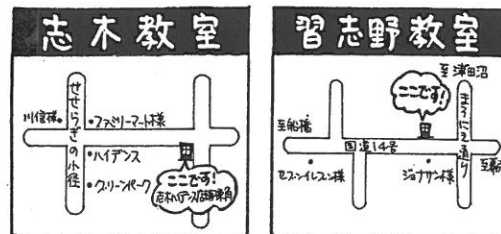
3 先延ばしにしていませんでしたか?
今日できることを
明日やればいいと
思いませんでしたか?

4 人のせいにしていませんでしたか?
誰か他の人のせいで
うまくいかないと
思いませんでしたか?

2015年6月、反省すべきことはしっかり反省しましょう。
当教室は2015年のあなたの後半戦を全力で応援します。

数検・英検・漢検 実施校!

有限会社GANTS教育研究所



志木市上宗岡4-6-27-131

048(472)7618 (受付時間 月水金 PM13:00~)

習志野市谷津2-3-7

047(452)6461 (受付時間 月水金 PM15:20~)

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!



048(472)7819

アジサイのおはなし

花の色の秘密...

青・白・赤から薄紅、濃紫、藍色と色とりどりの紫陽花。その色のしくみは土と肥料の関係だそう。一般に土が酸性なら青、アルカリ性ならピンクへ。また窒素分の多少の差でも、花の色が異なります。

アジサイの名前の由来は...

アジサイの名前の由来には諸説あります。最も有力とされているのは「藍色が集まったもの」を意味する「あじさい(集真藍)」がなまったものとする説です。他には「集まって咲くもの」とする説「厚咲き」が転じたものであるという説もあります。

花びらに見えるのは...

花びらに見える部分は本当の花弁ではなく、本来花を支えているガクの部分が大きく変化したものです。ガクアジサイではこれが花序*(中心の小さな花)を縁取るように並び、「額(ガク)咲き」と呼ばれます。ガクアジサイから変化した、花序*が球形ですべて装飾花となったアジサイは「手まり咲き」と呼ばれます。

*花序(かじょ)・・・花の付き方、並び方のこと

アジサイとは...

紫陽花(アジサイ)はアジサイ科、アジサイ属の落葉低木で、原産地は日本です。6月から7月にかけて開花し、白、青、紫、赤などの華やかな装飾花を咲かせます。(装飾花とは雄しべ・雌しべが退化し、花びらやガクが発達した花のこと)原型種のガクアジサイが品種改良され、現在、園芸種として花の形・大きさなど数多くの種類があります。庭木では、日本から西洋に渡り品種改良されたセイヨウアジサイが多く見られますが、山野では多くの種類が自生しています。

